

広島市立伴中学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

本校は、昭和22年4月16日に、広島県安佐郡伴村中学校として創立され、昭和46年4月1日、広島市立伴中学校と改称し、現在に至っており、この間一万名を超える卒業生を送り出し、各界で活躍する多くの人材を輩出してきました。

このように、本校は、歴史と伝統を持った学校であり、地域の方々に支えられながら進展してきた学校です。

本校では、「誠実 敬愛」を校訓とし、「豊かな心を持ち、考えを伝え合い、ねばり強く努力する生徒を育成する」を学校教育目標として、これからの社会を逞しく生きていく人材の育成に努めています。

また、今年度も昨年度に引き続き、「関係者が誇ることの出来る伴中学校をめざして」をキーワードとして、生徒の自尊感情を育て、落ち着いた学習関係をつくり、卒業するとき「この学校で三年間生活できて良かったと生徒及び保護者の皆様に実感していただく学校」を全教職員一丸となつてつくり上げていきたいと考えています。

今年度は、新入生187名を迎え、生徒数569名、学級数19学級、教職員数35名でスタートしました。

純朴で、心のこもった元気なあいさつができ、勉強も部活動も頑張るという生徒をさらに増やしていくとともに、授業の工夫・改善などの取り組みを進め、学力の向上を目指していきたいと考えています。

これからも、本校教育に対するご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

平成25年4月
広島市立伴中学校長 香川 豊志